

150周年を迎えた太田屋5代目の阿部正史さん



## 田沼で愛され150周年 あすから感謝のセール

和菓子  
の  
太田屋

【佐野】ことしで創業150周年を迎える田沼町の和菓子店「御菓子処太田屋」が、13日から記念のセールを実施して1世紀半の感謝を伝える。15日まで。

同店は慶応元(1865)年、初代の阿部徳蔵さんが新潟県から同所に移り住んで創業。戦時中の物資不足の折りも工夫を凝らしながらお菓子作りを続けてきた。現在は、5代目の正史さん(56)が店を切り盛りしている。

代々、伝統や文化を大切にしながらも時代の変化に合わせて営業し、地域の人

に愛されてきた。中でも名物「しんこまんじゅう」は、田沼町の一塚塚稲荷神社の初午祭で参拝客の間で人気を博している定番商品。先代からの製法を受け継ぎながら作り続けている。

正史さんは「お客さまの支えや先代の努力があつて今まで続けてこれた」と話している。

セール期間中は、店内に初代が使用していたといわれる江戸後期のはかりや明治期の版画の広告を展示。新商品などを特別価格で提供する。

火曜定休。午前9時～午後6時半(日・祝日は同6時) 問同店02833・62  
・0122。(岩崎駿祐)